

2021年7月

# XAMPP with BillVektor

持ち運べる見積書・請求書管理



<https://himuka-sys.com>





## はじめに

本アプリはフリーで公開されている、ローカル WEB 環境ツール「XAMPP」と WordPress ベースで使える無料の見積り・請求管理テーマ「BillVektor」を、起動すればすぐに利用できるようにカスタマイズしたツールになります。

XAMPP Version. 7.4.20 をベースに XAMPP の動作環境を設定、XAMPP を起動し BillVektor 画面まで表示するオリジナルアプリ「StartWP.exe」を同封しました。

BillVektor は 2021 年 7 月現在で最新の「Ver.1.7.0」をベースにして、弊社作成の子テーマ「Ver.1.7.1」もテーマにアップしており、ご希望に応じてテーマの変更をすることで使用することができるようになっています。

使い方として、USB メモリーや外付けドライブ上で使用する。PC のローカルディスクにコピーして使用する。ことを想定しており、WEB サーバーやローカル上の NAS などを使用することは控えて下さい。

また、本ツールを使用する上で発生したトラブルや不備など弊社では一切の責任は持ちませんのであしからずご了承ください。

### 【各ソフトの公開サイト】

#### <XAMPP>

<https://sourceforge.net/projects/xampp/files/XAMPP%20Windows/>

※現在の公開バージョンは「7.4.20」になっています（2021 年 7 月現在）

XAMPP の実行には VisualC++ のランタイムが必要です、初回起動でエラーが出たら ↓

#### <VC ランタイム> (Visual C++ Runtime)

本アプリのフォルダに「VC」フォルダがあり、そちらに VC ランタイムがあります

「VC\_redist.x86.exe」・・・お使いの PC が Windows の 32Bit の場合に使用します

「VC\_redist.x64.exe」・・・お使いの PC が Windows の 64Bit の場合に使用します

何れかを実行し VC ランタイムをインストールしてください

#### <BillVektor>

<https://billvektor.com/>

<https://billvektor.com/add-on/billvektor-other-docs/>

※その他の書類追加プラグイン

### 【その他設定】

- ・ WordPress の基本的設定は完了しています
- ・ 定期的に WordPress 内でバックアップをするプラグインをインストールしています
- ・ BillVektor の TOP ページの左メニューに各データの登録・修正へのリンクを追加しています
- ・ MySQL の設定はユーザー「root」パスワード「pass」になっています

※上記バックアップは WordPress が正常に動作している状態でのバックアップの為、USB メモリーが壊れたなどのバックアップにはなっていません。

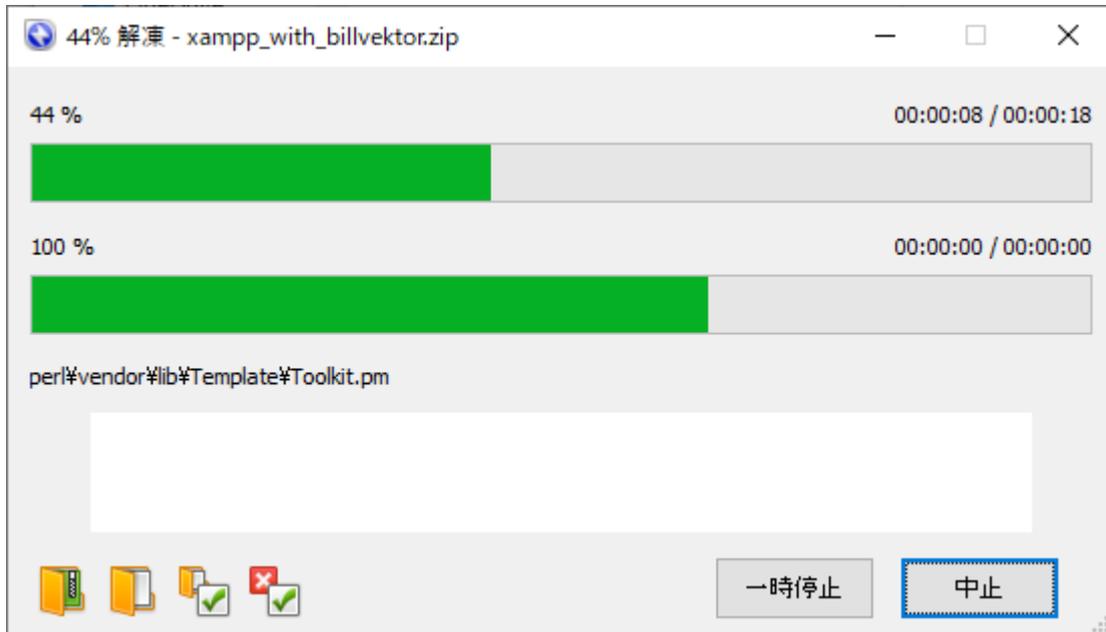
特に USB メモリーは壊れやすい為、定期的に手動またはバックアップツールを使って、PC などに本ツールを丸ごとコピーする形でのバックアップを取るようになしてください。

## セットアップ

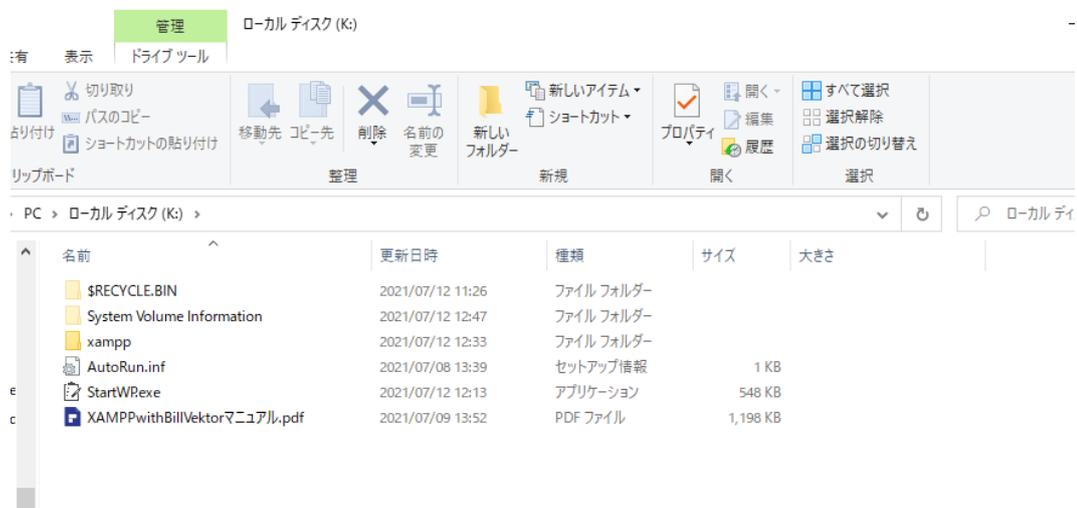
### 1. 圧縮ファイルの解凍

「XAMPP\_with\_BillVektor.zip」を Windows 標準機能または、既に利用している ZIP ファイルの解凍ソフトで解凍します。

解凍サンプル



K ドライブ（外付け SSD ドライブ）に解凍した状態サンプル



※上記は K ドライブ直下に解凍しています

※実際に起動するフォルダは「日本語文字」や「スペース」が含まれない「英数字」のフォルダ名にしてください。

※ソフトはインストールの作業が必要のないタイプの為、解凍し終わったらすぐ起動できます。

### 2. XAMPP の起動

解凍したフォルダ内の「StartWP.exe」を W クリック等で起動し、「XAMPP 起動」をクリックしてください。

XAMPP の設定は完了しているので、設定等の作業はありません。

### 3. BillVektor の起動

StartWordPress

×

## LocalWP with BillVektor

XAMPP起動	※本アプリ起動時に1回だけ実行してください
見積請求書管理起動	初期設定 ログインユーザー：admin パスワード：pass パスワードはログイン後のユーザー情報で変更できます 必要があれば変更してください
終了	※バックグラウンドで動作中のXAMPPを終了させます 終了するときは必ずこちらから終了してください

このアプリはXAMPPを起動し、インストール済みのWordPressサイトを表示させ、終了でXAMPPを終了させるアプリです

#### 【動作内容】

<XAMPP起動>

XAMPフォルダ内の「xampp\_start.exe」を起動します。本アプリ起動時に1回だけ実行してください。

<見積請求書管理起動>

標準ブラウザで「http://localhost/wordpress/」を開きます

上記URLを「ブラウザ」に手入力する。「お気に入りに登録してそこから直接開く」などの操作でも問題ありません。

<終了>

XAMPフォルダ内の「xampp\_stop.exe」を起動し、XAMPPを終了させ本アプリを終了します

※正しく動作しない場合は、XAMPPが正しく動作していない、またはブラウザ側になんらかの問題が発生している可能性があります

※XAMPPがうまく動作しない場合の対処は、「XAMPP起動しない」などで検索をかけ各自対応してください

※本アプリはXAMPPやWordPressの設定は全て完了して正しく動作する状態であることを前提としています

XAMPPやWordPressの設定を行うアプリではありません

ApacheやMySQLの動作状況や設定が行えるコントロールパネルを起動します

XAMPPコントロールパネル

「XAMPP 起動」・・・本アプリを起動した直後に1回だけ実行してください  
XAMPP が起動した旨のメッセージがでます

「見積請求書管理起動」・・・標準ブラウザで BillVektor のログイン画面がでできます。

うまく起動できない場合は、XAMPP が正しく動作していない可能性があります。

ほとんどの場合 Apache の HTTP ポート 80 を他のソフトが使用しているため Apache が起動できないのが原因ですので、「XAMPP 起動できない」などで WEB 検索をかけ XAMPP が起動できるまでの対処を各自行ってください。

XAMPP の手動起動、各種設定の為のツール「XAMPP コントロールパネル」はこのアプリの下にあるボタンで起動できます

#### 初回起動でエラーが出る場合

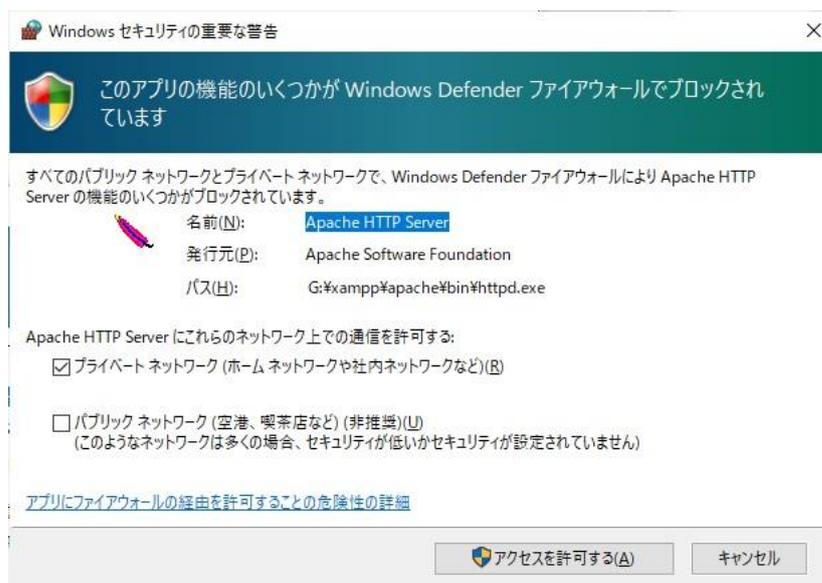
・VC\*\*\*.dll 云々のメッセージの場合は、VC ランタイムをインストールしてください。(2 ページ参照)

本アプリはあくまでも簡単に BillVektor を起動させるためのもので、エラー制御や多重起動など様々なエラーや操作に対応するものではありません

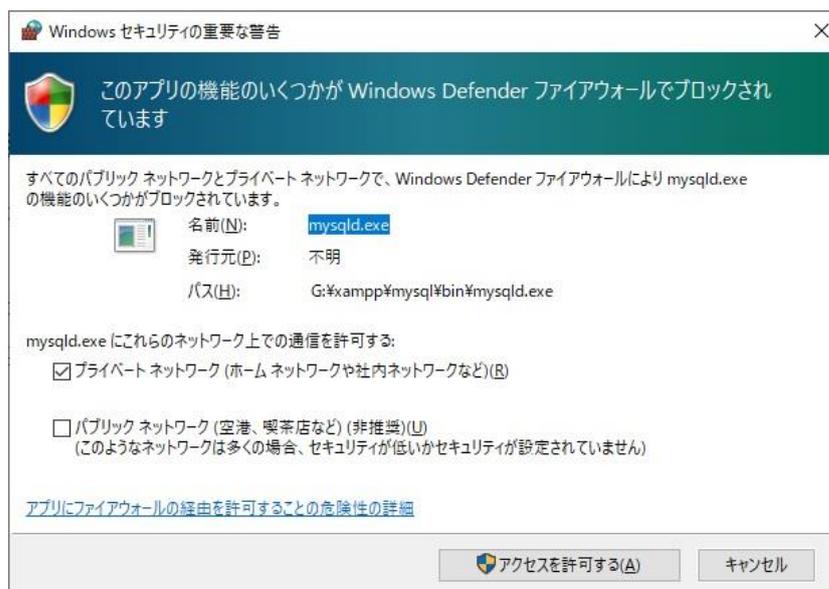
例えば XAMPP 起動のエラーチェックなどもしていません

## 初回に表示される場合がある警告

Windows ファイアウォールで Apache が通信をしてよいかの問いかけが出ます  
この場合は必ず「許可する」を選択してください。



MySQL についても同様に問いかけがある場合があります  
同じように「許可する」を選択してください。



Edge など起動された後に接続への警告が出る場合があります



警告画面の「詳細設定」をクリックし、「localhostに進む」をクリックしてください



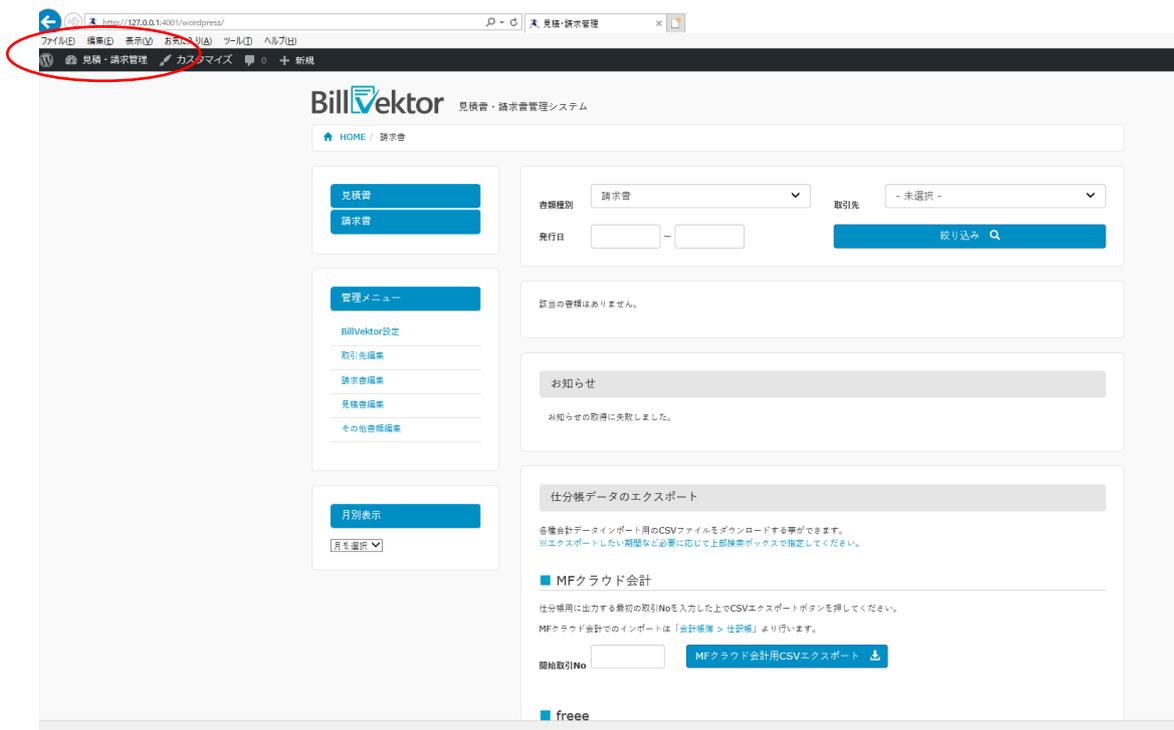
#### 4. BillVektor へのログイン



ユーザー名 : admin パスワード : pass を入力してログインしてください。

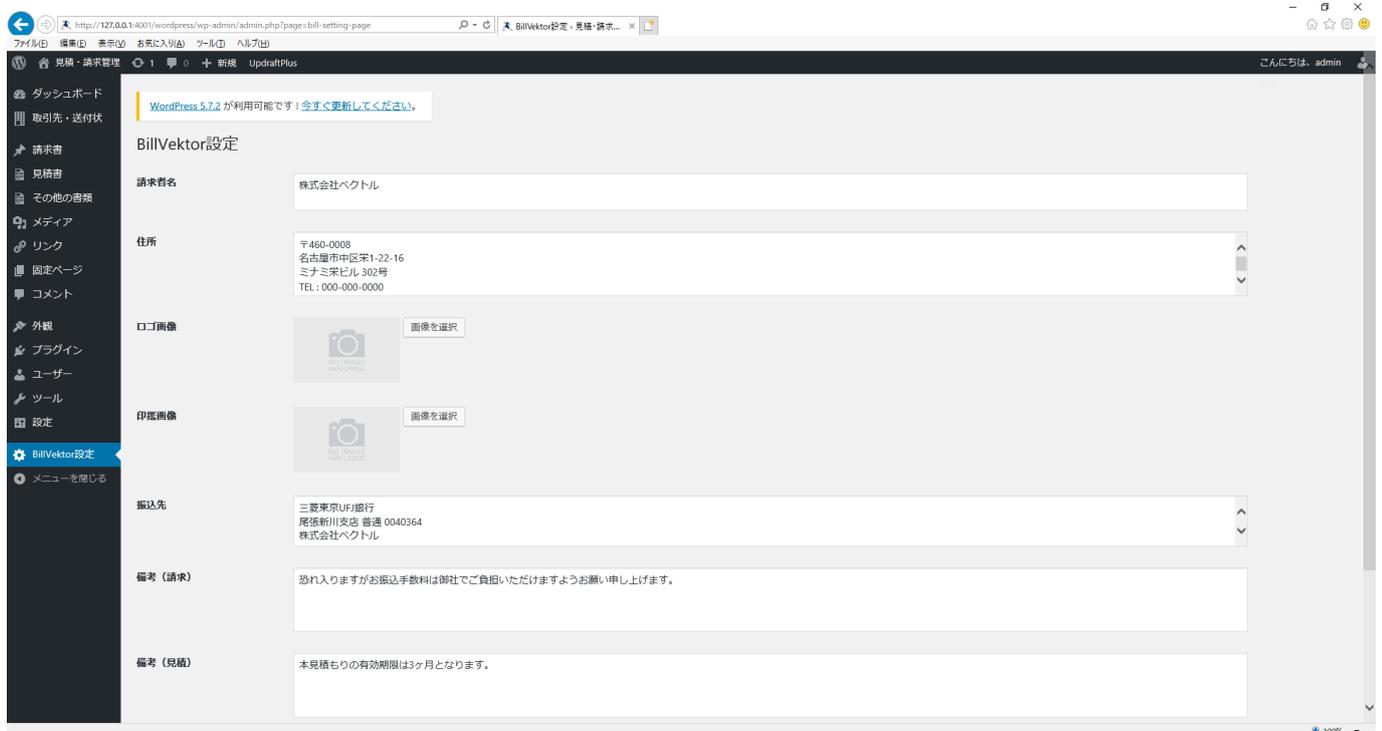
# 初期設定

## 1. BillVektor の初期設定



左上の「見積・請求管理」をクリックし、管理画面を表示させます。

ブラウザーが古い、PHP のバージョンが低いなどとメッセージが出ていますが、気にする必要はありません。画面左にあるメニューの「BillVektor 設定」をクリックし、初期設定を行います。



- ・ 請求者名：会社名等を入力
- ・ 住所：所在地を入力
- ・ ロゴ画像：請求書等に表示されるロゴになります、必要なければ未登録でも支障はありません
- ・ 印鑑画像：個人印・会社印どちらでも構いませんので背景透過の PNG 画像を用意しましょう

- ・振込先：請求書に印刷されます
- ・備考（請求）：請求書の末尾に印刷されるメッセージです、変更がなければ触る必要ありません
- ・備考（見積）：見積書に印刷されるメッセージです
- ・送付状メッセージ：取引先（請求書等送付先）へ書類を送付するときに送付状を印刷することができその時のメッセージをここに入力します

全て終わったら画面下にある「設定を保存」で記憶させます。

## 2. 取引先登録

The screenshot shows the 'New Client Registration' form in the UpdraftPlus WordPress dashboard. The form is titled '新規投稿を追加' (Add New Post) and has a sidebar menu on the left. The main content area is titled '取引先登録' (Client Registration) and contains the following fields:

- ここにタイトルを入力 (Enter title here)
- 取引先情報 (Client Information)
  - 敬称 (Salutation): 御中 (Selected)
  - 短縮名 (Short Name): 本システム内での短縮表記名です。 (Short name for use within the system.)
  - 郵便番号 (Postal Code): 〒
  - 住所 (Address)
  - 担当者部署名 (Responsible Department Name)
  - [送付状]宛名 (Invoice Recipient Name): 宛名が未入力の場合は「取引先名 + 敬称」が表記されます。 (If the name is not entered, the name of the client and salutation will be displayed.)
  - [送付状]同封書類内容 (Invoice Enclosed Documents Content): 例) 請求書・.....・1通 (Example) Invoice.....1 copy
  - [送付状]担当者名 (送信者名) (Invoice Sender Name (Sender Name))
  - [送付状]表記する書類送付日 (Invoice Date to be Displayed): 印刷日と同じ日で良い場合は空欄でかまいません。 (If it is the same as the printing date, it is okay to leave it blank.)
  - メモ (Memo): 取引上の注意や担当者情報などを必要に応じてメモするためのものです。この項目はどこにも反映されません。 (This is for memoing notes on business transactions or contact information as needed. This item is not reflected anywhere.)
  - ドロップダウンへの表示 (Display in Dropdown):  ドロップダウンに表示しない (Do not display in dropdown). 普段取引がない、今後取引がないなど、取引先のドロップダウンに含めない場合はチェックを入れてください。 (If you do not usually trade with the client, or will not trade in the future, etc., check this box to exclude the client from the dropdown.)

名称：「ここにタイトルを入力」と表示されているところに正式名称を入力

敬称：御中、様から選択

短縮名：ソフト上で表示する名称の略

郵便番号：送付状を印刷したい取引先に入力（xxx-xxxx の形式）

住所：同上

担当者部署名：次の送付状宛名に入力がある場合に送付状に印刷されます

[送付状]宛名：送付状に郵便番号、住所、正式名称、担当者部署名、の下に印刷される、敬称まで入力

[送付状]同封書類内容：送付した書類の目録

[送付状]担当者名：送付状の右上の自社情報の下に印刷される担当者名

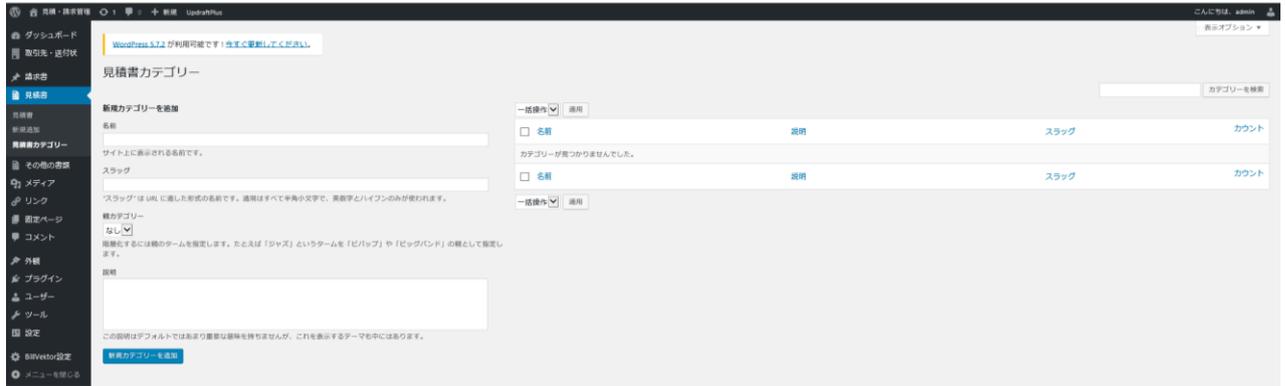
[送付状]送付日付：送付状の右上に入力された日付が印刷されます、未入力の場合は印刷日

メモ：印刷や管理上一切表示されない、この画面でみただけの備考項目

ドロップダウンへの表示：閉鎖などにより今後利用しない取引先の場合にチェックします

### 3. 見積書及び請求書のカテゴリ登録

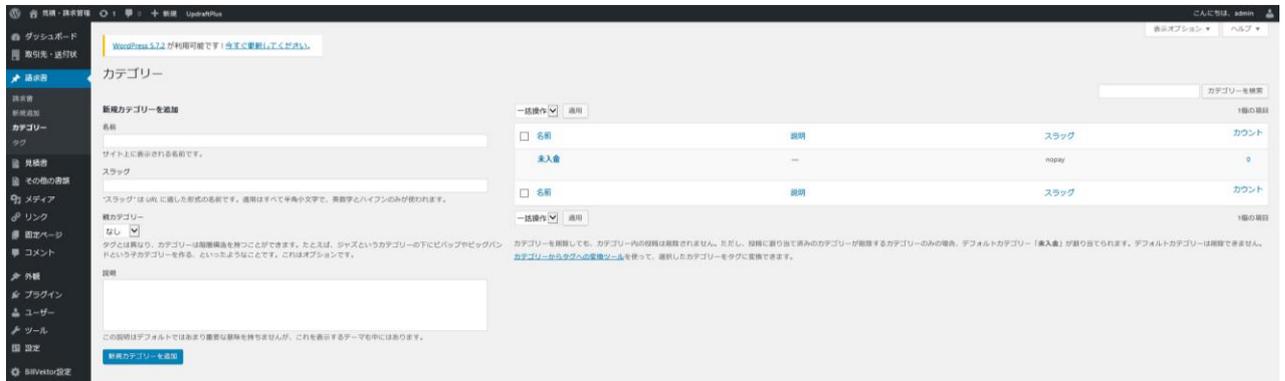
見積書のカテゴリ：メニューの見積書の下の部分にある「カテゴリ」をクリック



基本的に名前の部分に入力するだけで問題ありません

例) 仮見積、見積など

請求書のカテゴリ：メニューの請求書の下の部分にある「カテゴリ」をクリック



基本的に名前の部分に入力するだけで問題ありません

例) 未入金、入金済、請求など

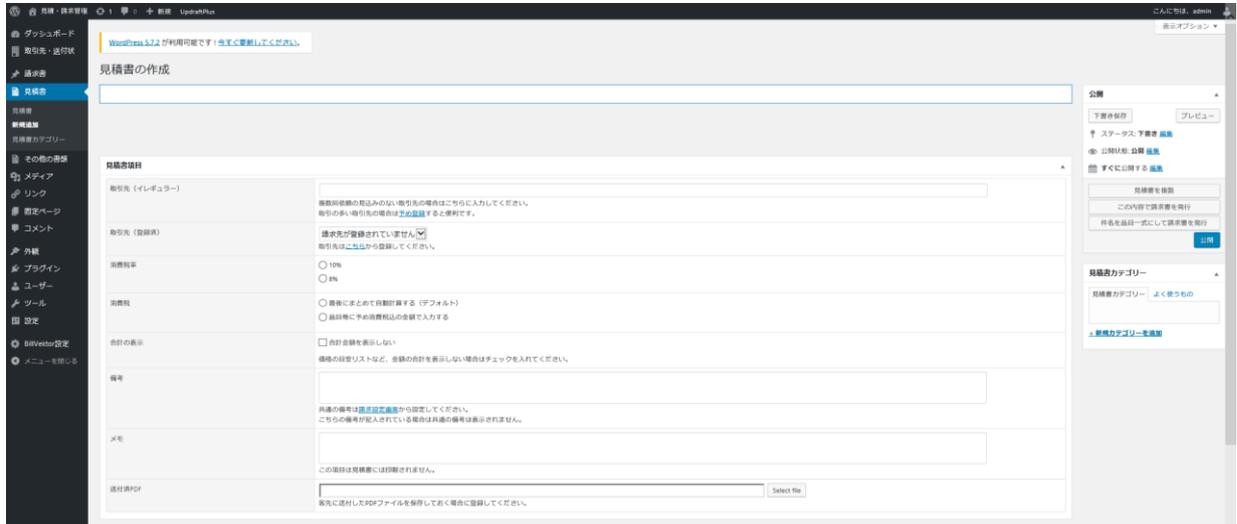
※入金処理などありませんので、カテゴリで入金の有無を区別すると使いやすくなります

# 見積書・請求書の登録

## 1. 見積書の登録

見積書はタイトルと、基本項目と見積り詳細に入力が分かれています

### 見積りタイトルと基本項目（見積書項目）



取引先（イレギュラー）：取引先に登録をする必要がない単発の見積りの場合に**敬称込み**で入力します

取引先（登録済み）：事前に取引先を登録している場合はこのリストから選択できます

文字コード順の並びで、あいうえお順ではありません

消費税率：未選択であれば10%になります、8%にする必要があるときのみ選択します

消費税：未選択であれば明細の最後に消費税を計算し印刷されます

税込みで印刷したい時に下の選択肢を選択します

合計の表示：説明の通り印刷時に合計を出したくない場合に選択

備考：見積書の下部に印刷されるメッセージ

メモ：印刷されない画面上で見るメモ

送付済み PDF：PDF で見積書を送った場合にこちらで、その PDF ファイルを登録することができます

### 見積り詳細項目（見積品目）



見積りをするアイテムをここに登録します

品目：見積もるアイテムの名称

数量：必ず数値で入力（半角数値）

単位：枚、個、式など

単価：1 アイテムの価格を数値で入力

参考までに：

行数はプリンターにより変わりますが 19 行くらいが A4 用紙 1 枚での印刷の限度になります  
行数が少なすぎるとスカスカの見積書になるので最低でも 10 行くらいは配置しましょう  
5 行くらいにしたら A4 の半分ほどになるので、切って使ってもよいかもしれません  
入力が終わったら、右上の「公開」で登録になります

「見積書を複製」：表示されている見積書をコピーして編集状態で表示されますので、同じような内容を登録するときに便利です

「この内容で請求書を発行」：見積内容そのまま請求書の編集画面になります

「件名を品目一式にして請求書を発行」見積書のタイトルだけを請求項目にしてまとめた金額での請求書の編集画面になります

明細が必要のない請求の場合はこちらを使います

カテゴリ：あらかじめ登録しておいたカテゴリから選択、または「新規カテゴリを追加」でその場で登録できます

見積書の編集は、上記説明の項目の内容を必要分修正するだけでするので説明は省略します

## 2. 請求書の登録

見積書とほぼ同じ内容で、請求番号、お支払期日の入力が増えています

請求番号：フリーテキストなのでナンバリングしたい場合などこちらに入力

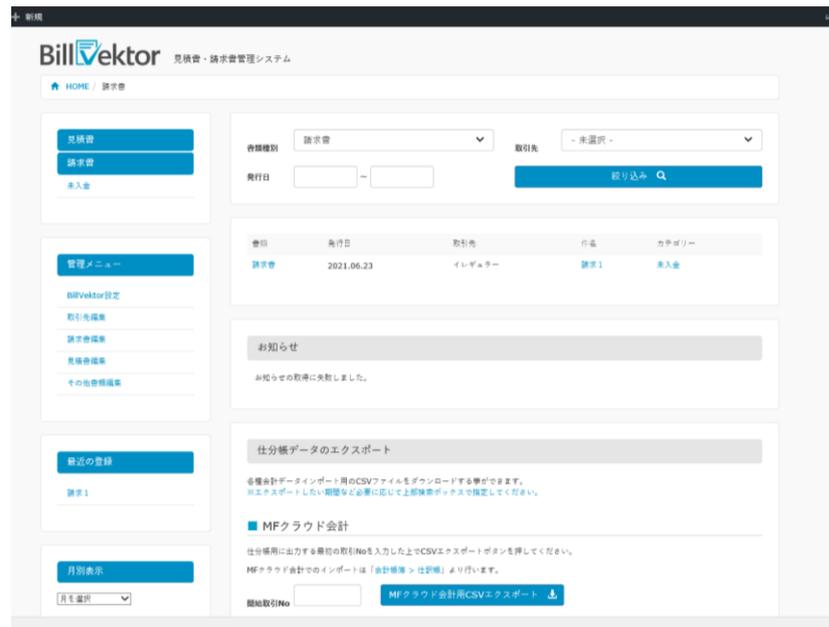
お支払期日：カレンダーより支払期日を選択

画面右側のタグ：取引先の略称を入れておくとのちのち便利に使えます

入力が終わったら右上の「公開」で登録されます

# 印刷

各印刷



入力が終わったら、左上の「見積・請求管理」をクリックしてトップ画面に戻ります

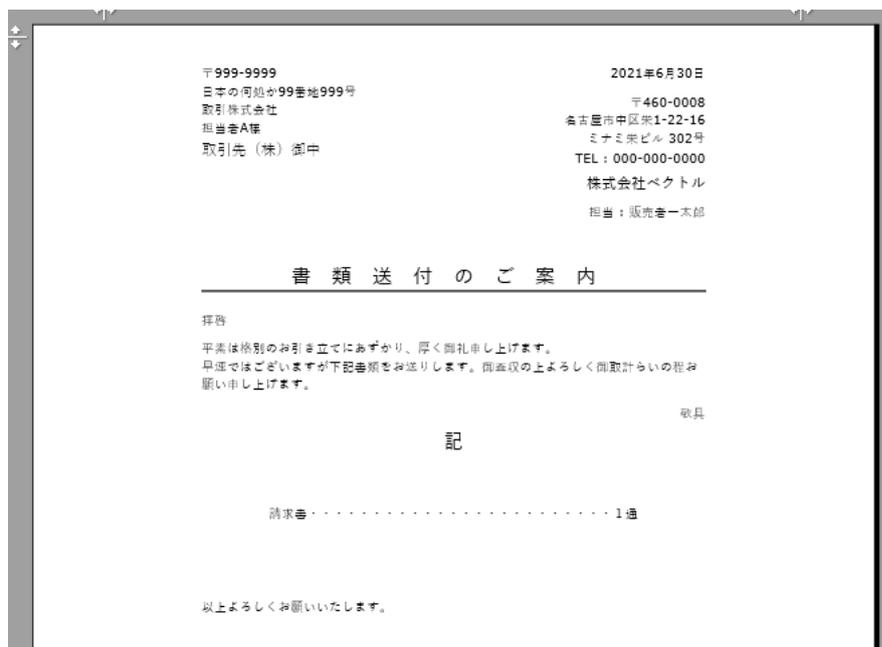
印刷したい請求書等の「件名」をクリックすると、印刷画面になりますので印刷プレビュー等で確認し印刷することができます

※印刷時のページ設定で「ヘッダー」「フッター」は何も印刷しないようにし、背景の色とイメージを印刷するようにしてください

## 【請求書印刷サンプル】



「取引先」をクリックすると以下のような送付状が印刷できます



住所等を登録しておけば窓あき封筒の窓部分に住所等が見える位置に印刷されます

## その他の書類

どういう使い方ができるかは弊社のサイトにて確認いただけますので以下のリンクを参照してください

「BillVektor で納品書・領収書」 <https://himuka-sys.com/?p=1756>

2021年7月  
ヒムカシステム